

# WITH YOU

保険情報ペーパー「ウィズ・ユー」

## 「高齢者」といえば何歳以上から？

### 健康管理と経済的備えで 老後生活の不安を解消

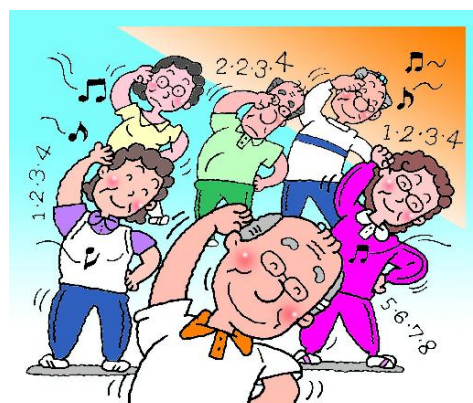
日本人の平均寿命は男性が79.59歳、女性が86.44歳で、いずれも4年連続で過去最高を更新しました（厚生労働省「平成21年簡易生命表」）。現在、国民の5人に1人が高齢者となっています。この高齢者というのは、通常「65歳以上」の人をいいますが、皆さんは高齢者といえば何歳以上をイメージするでしょうか？

内閣府が60歳以上を対象に行った「高齢者の日常生活に関する意識調査」（平成21年）では、「一般的に高齢者とは何歳以上だと思うか」との問いに、「70歳以上」（42.3%）と回答した人が最も多く、次いで「75歳以上」（27.4%）となっています。「75歳以上」と考え

る人の割合は、10年前より12.7ポイントも増えています。

平均寿命が毎年のように延び、周りを見ても、元気で若々しいお年寄りが増えていることから、社会的に65歳以上を高齢者としていますが、その年齢に近づいたり、達したりした人たちにとっては「年齢では判断できない」というのが本音ではないでしょうか。

その一方、同じ調査で、将来の生活について不安を感じている人は71.9%にもものぼります。10年前が63.6%、5年前が67.9%と、増加傾向にあります。不安を感じる点としては「自分や配偶者の健康や病気のこと」（77.8%）が最も多く、「自分や配偶者が寝たきりや身体が不自由になり介護が必要な状態になること」（52.8%）、「生活のための収



入のこと」（33.2%）が続いています（複数回答）。

このことから老後の生活設計を考えるうえでポイントになるのが「健康」と「経済的備え」といえそうです。予期せぬ出来事が起こるのが人生ですが、食事や運動など日ごろから健康管理に気をつけ、計画的に老後の生活資金を確保しておくことは、将来に対する不安を少しでも解消することにつながります。



保険情報サービス株式会社

〒120-0005 東京都足立区綾瀬3-16-4

TEL 03-5682-7070 FAX 03-5682-7071

<http://www.hoken-joho.co.jp/>

～さあ、保険いいところ取り～

とうしんビル3F

0120-7109-32(ナツクミツリ)

[info@hoken-joho.co.jp](mailto:info@hoken-joho.co.jp)